

SubGate AP

WSG Series

WiFi6
WSG-3500AX

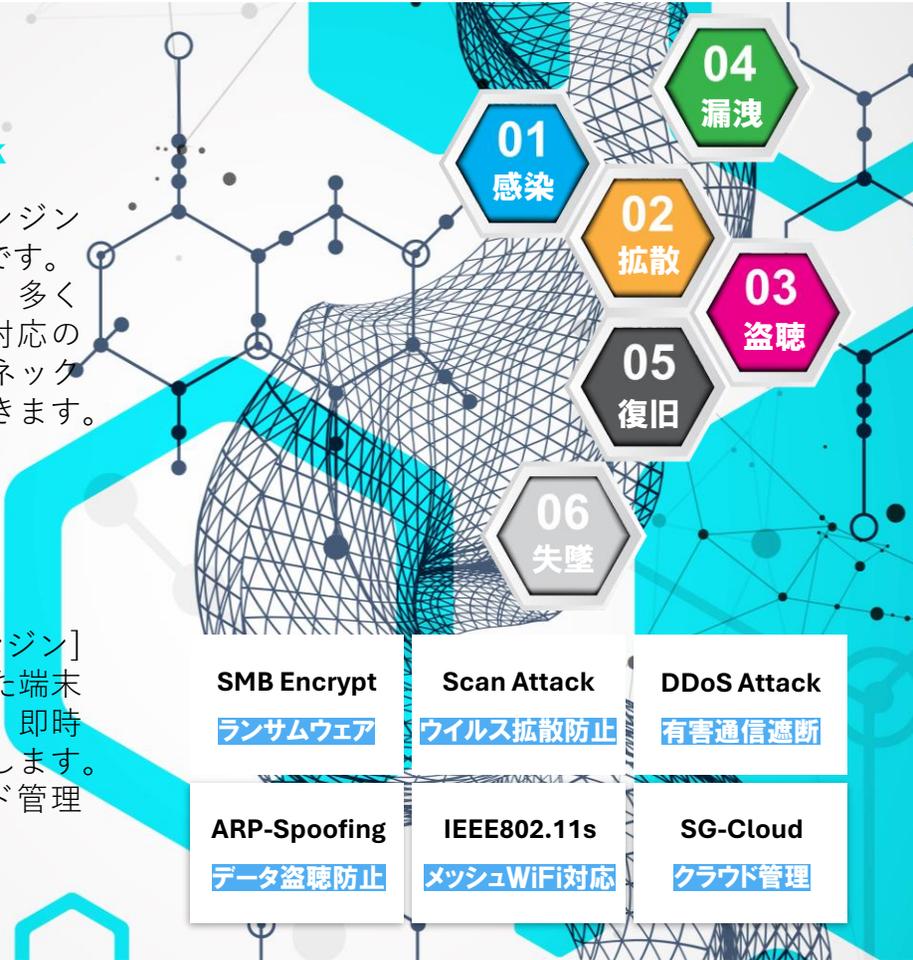


Wi-Fi 6 Wireless Network

WSG-3500AXは、高性能セキュリティエンジンを搭載したセキュリティアクセスポイントです。業界初のWiFi6対応機種としてリリース後、多くの企業に導入されています。マルチギガ対応のSG2600MXと連携することにより、ボトルネックが解消された高速な無線LAN環境が構築できます。

MDS Security Technology

独自開発のセキュリティエンジン[MDSエンジン]を搭載しています。テレワーク先で感染した端末からの拡散や、さまざまなサイバー攻撃を、即時に検知、遮断して、管理者にメールで通報します。状況の把握や設定の変更などは、クラウド管理[SG Cloud]でスムーズに対応ができます。



Fast Network

9.6Gbpsが1Gbpsに減退



2.5倍/5倍の速度改善



1GbE環境の通信は1GbpsでWiFi6の性能を活かせない

SG2612MXへ交換すると2.5G/5Gの高速通信が可能となる



Wi-Fi 6
9.6Gbps

2.4/5GHz
Dual Band

スループット
3500Mbps

接続台数
512台

2Ether/1PoE
802.3at/bt

メッシュWiFi
802.11s



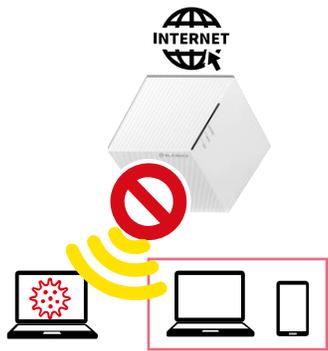
SC攻撃漫画動画



病院攻撃漫画動画

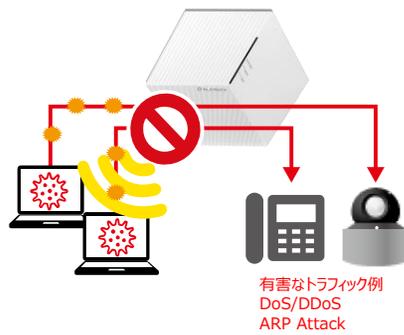
主なセキュリティ機能

▶ ウイルスの拡散防止



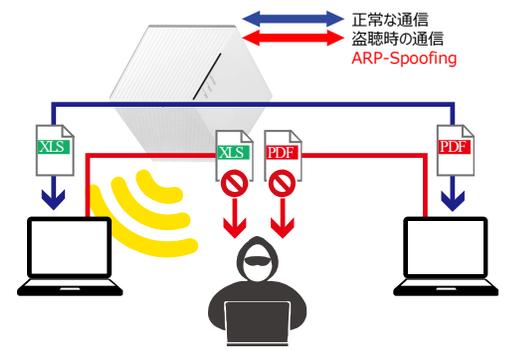
テレワーク先でのウイルス感染やVPN経由でのサイバー攻撃は対策が困難で、社内に脅威が拡散する恐れがあります。UTMなどの従前の入口出口対策では防ぐことができず、重要データの消失や身代金の要求など危険な状態となります。

▶ 有害通信の遮断



サーバーやIPカメラなどのIoT機器に障害を与えるDoS/DDoS攻撃が増加しています。ネットワークの遅延や機器の故障によるダメージも大きく、外部からの攻撃に限らず内部の感染端末からの有害通信への対策強化が必要です。

▶ 盗聴・情報漏えい防止

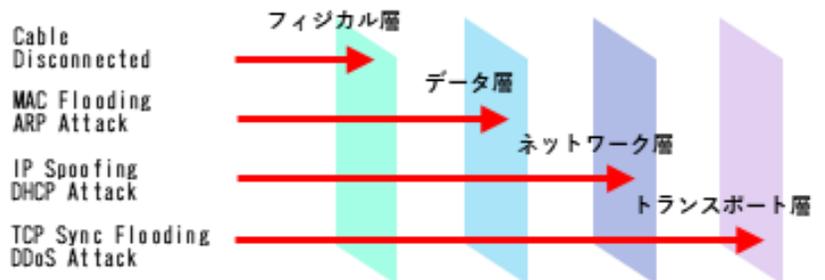


盗聴ツールは簡単に入手できます。攻撃に気付かないでいると、機密データの漏えいやランサムウェアとの二重脅迫を受ける事態に発展しかねません。内部情報を晒されたら、得意先からの信頼も失墜し取り返しがつきません。

業務を止めない選別遮断機能

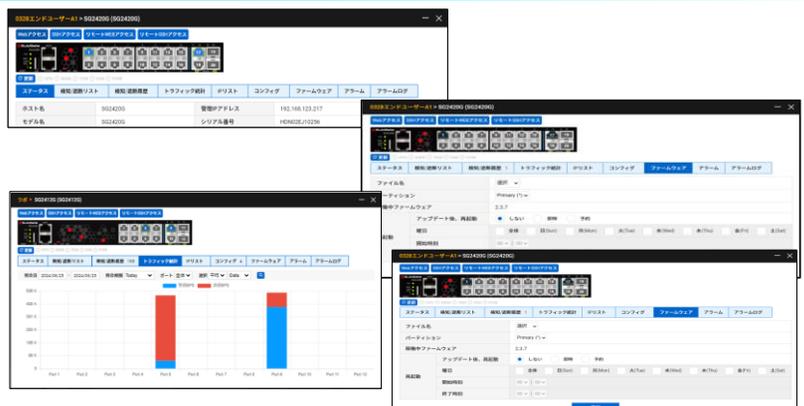
多くの拡散型ウイルスが、拡散を図る際に行う際の前兆の振る舞い(ポートスキャン・IPスキャン等)を有害通信とみなして検知・遮断・通報を行います。正常な通信は遮断しないので、業務が中断されず継続できます。さらに、L2スイッチでありながらL3・L4の packets 情報も確認し、ネットワーク全体の有害パケットを選別しています。

多レイヤー検知



クラウド管理システム SG Cloud

VNM(Visual Node Manager)という管理ソフトを無償で提供しています。閉域LAN環境でも利用が可能で、メール発報機能を利用すれば危険を迅速に察知できます。状況の確認や設定の変更などはクラウドシステム[SG Cloud]が便利で、リモート接続でいつでもどこにいても状況を把握できます。遠隔操作で設定の変更やOSのバージョンアップもできるので、管理者の負荷軽減に役立ちます。



株式会社サブゲート

〒101-0041

東京都千代田区神田須田町1-1

神田須田町スクエアビル10階

☎ 03-5207-2744 FAX 03-5207-2743

<https://www.subgate.co.jp>